市報とおかまち

昭和35年9月15日（木曜日）　定価一部5円　発行　毎月15日　発行所　十日町市役所

○　とじて保存して下さい　○

定例市議会

一般会計三億円を突破　二千三百万円追加

第二回定例市議会は去る十二三の両日開催、水害復旧予算を中心とする六議案を審議いたしました。水害復旧予算につきましては先日の急施報告におきまして三百万円緊急に計上いたしましたが、今回は国の第一次、第二次の査定が終った分千四百四十余万円を追加計上いたしました。その外、国県道関係の道路橋等の復旧も工事を急いでおりますので災害復旧も本年中には大部分完通しがつくものと思われます。又十日町小学校の鉄筋校舎を中心とする教育予算の追加は三百余万円にのぼっています。その他合計し手して今回の追加予算は二千三百万円の増となり十日町市の一般会計は始めて三億円を突破しました。

家畜登録をお忘れなく

◇和牛登録（黒毛和種、褐色和種）

①登録和牛を飼育されている方は協会の会員（家畜改良登録協会）になって下さい。

②登録牛、補助登録牛が分娩したらOOの仔牛はなるべく早く（六ヵ月以内）こうし登記検査をうけてこうし登記証明書の交付を受けて下さい。

③こうし登記牛が生後十八ヵ月以上に達したら漏れなく登記審査を受けて下さい。生後三十六ヵ月牛が最も良い状態の時に受けて下さい。

④登録審査は毎年春秋二回実施しております。

⑤登牛又は仔牛を売買したら速やかに移動証明の手続きをして下さい。でないといつまでもあなたの所有にはなりません。

⑥和牛仔牛は去登録、予備登録補助登記、こうし登記と区分されております。

本登録は本登録、予備登録、補助登記牛の仔牛でこうし登記検査を受けたもの、予備登録、補助登記牛は補助登記は補助登記基礎登記牛の仔牛でこうし登記検査をうけたもの。

米の出荷について

包装、乾燥の改善

1、包装、荷造の改善

重量は五・八㎏～六・三㎏が よく、ナワの配列は均整に小口かかりを堅くし、サン俵の中央部が突出ないようにする。タテ、ヨコナワは共に直径一〇㎜仕上げのもの。

2、乾燥の改善

稲束の番方は余り密にしないでなるべくあらくし、日数は通常二週間。稲あげは午後二時から四時頃まで、なお通風乾燥機の利用により水分過多の歩質米を無くしましょう。

3、出荷計画と受検準備

部落又は農家組合別に日別出荷計画をたて、検査日割を作成する。検査には検査証書と認印を忘れないよう、又県せんの記入準備はもれなく記入し、特に今年はウラ面に書を記し委託書にも記載することになっております。

4、盤　目

正規盤（六〇㎝㎡袋）を叮る場合は正確な枠を使用すること。使い方が悪いと検査の際目切れすることがありますから注意して下さい。正味を計る場合には計量器を使い（は）一番間違いがないわけですが、計量器がない時は袋の目方を一袋々々必ず計ってから詰めて下さい。

中条地区を実施中

本年度の国土調査

写真は調査の基盤となる航空写真

昨年国土調査法に基く地籍調査の指定を受けました十日町市では昭和三十五年度地域として中条地区のうち田川以北の農地を主として六平方㎞（六百町歩）につきまして去月五日航空写真撮影による一筆測量の準備点の測量を実施いたしました。引続きこの区域内土地所有者は一筆測量の杭木の埋設をいたしております。

この地籍調査は土地台帳及び農地図に基き一筆毎の土地利用状況及び所有者を調査し、測量を実施してその地籍を確定して登記所備付けの公図、公簿を改訂する事業であります。

国土調査、地籍調査は年々事業を拡大し、十日町市では第一次計画区域として平場地帯、第二次計画として山間地を実施する計画になっております。年々実施区域の指定により調査が進行されるものでありますが、実施地域の皆さまのご協力を必ず願い致します。

旧軍人恩給受給権者は年額改定を請求して下さい

昭和二十八年に旧軍人恩給が復活し、普通恩給又は普通扶助料の裁定を受けた方のうち（現在申請中の方は裁定通知を受けてから）このたびの恩給法の一部改正により、軍隊に勤務した在職年はすべて通算して恩給が支給されることになりました。

今まで恩給の裁定になっている普通恩給、普通扶助料の在職年に算入されていない、いわゆる除算されている短期在職年（再在職年一年以上、七年未満）があればこれを計算して、それぞれの通算在職年に応じた額に本年七月分から改定支給されることになりました。これに該当されると思われる方は、市役所社会福祉事務所へ申出で、速やかに請求手続きをして下さい。

共同募金にご協力を

目標額七一一、〇〇〇円

赤い羽根募金も今年で十四年目を迎えましたが、市では去る九日共同募金委員会を開いてつぎの通り目標額を決めました。どうか本年の人たちの法外援護資金となる共同募金にご協力下さるようお願いいたします。

◎赤い羽根募金　四八一、〇〇〇円

◎才末助合募金　二一〇、〇〇〇円

◎社会を明るくする運動募金　一〇〇、〇〇〇円

◎水難救助募金　一〇、〇〇〇円

計　七一一、〇〇〇円

◎各地区目標額

十日町地区　二三一、〇一〇円
中条地区　一一三、五九〇円
川治地区　七二、一九〇円
六箇地区　一四、一六〇円
吉田地区　五六、七一〇円
下条地区　五四、三三〇円
法人募金　一四九、〇〇〇円

一等一人に五千円

新潟県予想人口募集

10月1日国勢調査

昭和三十五年十月一日午前零時現在で行われる国勢調査で新潟県内に滞在している人口はいくらになるでしょう。

①応募方法「郵便ハガキ」を使用し一枚に二予想人口を記入住所氏名を明記のこと。

②締切　昭和三十五年十月一日（当日消印有効）

③送り先　新潟県民内新潟県統計課内国勢調査委員会本部

④賞金　本年十二月末日までに総理府統計局から公表される速報人口に基き、これに的中したものを一等とし、以下近似の数により五等まで入賞者を決定する。的中者二人以上のときは抽選。

⑤参考　昭和二十五年国勢調査人口二、四六〇、九九九人
昭和三十年二、四七三、四九二人。

市道の補修

本町通り及び駅通り道路がひどく荒れているがその補修計画はどうなっているか、当局のお考えをお聞かせ下さい。

（本町一市民）

お答え　本町通りの国道と駅通りの県道は大きい穴が非常に多く危険箇所も随所に散受けられるのでその補修については教育土木出張所と交渉を重ねて参りましたが今回緊急を要する個所は今月中に補修し更に月県議会において補修予算が増額ましたら補修を完了したいという解答を得ましたので再様方の不便解答苦情も解決する日が近いと思います。

（建設課）

介気は若い

（としよりの福祉週間　九月十五日～二十一日）

「おとしより、おかけください」
「ワシは、それ、あなたおらん、おかけ」

今月のこよみ

マこの子の親を深そう運動（一日～三十日）
マ郵便貯金増強運動週間（三十日まで）
マ働く婦人の福祉週間（十四日～二十五日）
マとしよりの日、としよりの福祉週間（十五日～二十一日）
マ航空日（二十日）
マ国土美化強調運動週間（二十二日まで）
マ国体夏期大会（水泳、二十日～二十七日熊本）
マ動物愛護週間（二十一日～二十七日）
マ秋分の日（二十三日）

今月の納税

固定資産税（第3期）

納期　9月　30日

人口のうごき

人口	43,474
男	20,664
女	22,814
世帯数	7,694

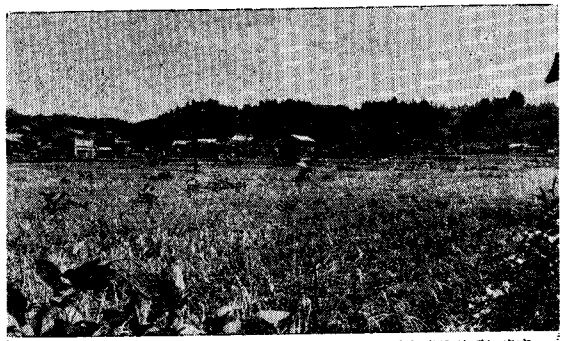
おしらせ

自衛官募集（陸上、海上、航空）
受付……9月1日から10月10日まで
資格……年令18才～25才未満
試験……10月中旬～11月上旬（試験場は十日町市内でも設けられる予定）
入隊……36年1月上旬から
待遇……2等陸、海、空士初任給約6,800円他に衣食支給
尚詳細は市民課にお問合せ下さい。

高圧線に意注　秋の取入れに入って稲の運搬に索道を勝手に張りこれが送電線を横断したいめ接解して全身火傷の災害を受けた事件がさきごろ仙田高倉にありましたが十日町市内におきましても特に山間地のところではこういう間違いのないよう充分注意して下さい。
やむえず索道を張るような計画がございましたら事前に電気会社の承認を得てから実施されるようお願いいたします。

珠算検定試験　日本商工会議所、十日町商工会議所主催の珠算能力検定試験が10月23日十日町高校東校舎で行われます。受験資格は年令性別に制限なく受験料は1級150円2級120円、3級100円で当日は午前9時から開始いたします。なお申込期限は9月29日で規定の申込書を添えて商工会定義所宛申込むこと。

どうぞご参加を　県主催の第8回商店経営ゼミナノルは9月22日、3日の二日間大湯温泉湯本館で開かれます。講習会の内容は小売店の前向き計数経営について計算センター所長藤島俊氏、繁昌する店の要素について商業界同人岡田富之助氏、欧米小売店を視察して内山パン店長岡市長内山由蔵氏などで受講ご希望の方はなるべく早く参加料1,500円宿泊料資料代一切を含むと申込書を市産業課商工係に申込み下さい。



二百二十日も事なく過ぎ早生の刈取りも順調にすべり出しをみせています。前半の低風で心配された作柄もその後の天候の回復で今後台風の被害さえなければ大年豊きさの豊作も間違いなしと見込まれています。

新潟気象台発表

中旬概況前半は晴の日が多く残暑型の天候が見込まれますが、後半には台風が本土に接近する恐れがあります。気温は後半低目になりますが旬を通じて平年より多少高目、降水量は多目で所により一時的大雨がありましょう。又日照りは平年並の見込みです。下旬概況南岸沖に前線が停滞し曇り勝や秋さめの日が多くなる見込みで気温も低目ですが後半は回復に向いましょう。しかし旬末頃台風が接近する傾向があります。旬を通じての平均気温は平年並、降水量は平年並かやや多く、又日照は平年並の見込みです。

10月1日は国勢調査です

国勢調査は全国の人口を調べ国の政治や行政を行うための基礎資料となるもので今年は十年に一度という大規模調査が行われます。

もれなく申告を
今年は大規模調査

第一回の国勢調査は大正九年に行われましたが、その後十年ごとに大規模調査を行い、その中間の五年目には簡易な調査を行ってきました。今回の昭和三十五年国勢調査は第九回目の調査としかも「世界の人口センサス」という重要な調査に当っております。

調査の範囲

国勢調査で調査するのは昭和三十五年十月一日に国内に住んでいる人の全部です。日本人はもちろん、外国人でもすべて調査しますが、たゞ外国軍隊の軍人や軍属とその家族、および外交団（公使や家族を含む）は調査から除きます。

◎皆さんに書いていゞくこと

調査表には皆さんに書いていただくことがらと調査員が配入するものとに分けられておりますが、世帯主の皆さんに書いていゞくことは①氏名②世帯主との続柄、就業時間、本人が就業している事業所の名称と事業（産業）の種類、仕事の種類、従業上の地位、従業地または通学地③世帯の種類④住居に関する事項④家計の収入の種類等であります。

◎ご安心調査の秘密はもれません。

このようにみなさんのことについてくわしくしらべることになりますが、みなさんから申告していたゞいた調査表の内容につきましては他にもらすようなことはなく、また統計以外の目的には絶対に使用されることはありませんから安心してありのまゝ申告して下さるよう お願いいたします。

みんなでうけよう
ジフテリア百日咳予防接種

第一期該当者

昭和二十九年四月一日から昭和三十年四月一日生まれたもの（追加免疫として一回注射）

第四期該当者

小学校六年生（追加免疫として一回注射）

◎接種料金

第一期六〇円　第二期一〇円
第三期一〇円　第四期　五円

接種の際注射手帳持参

なお病弱者、心臓疾患等、腎臓、肝臓に疾患のあるもの、結核病、脚気患者等はその旨申出て下さい。

第二期該当者

昭和三十四年六月一日から昭和三十五年五月三十一日までに生まれたもの（追加免疫として一回注射）

第三期該当者

昭和三十四年四月一日生まれたもの（追加免疫として一回注射）

◎ジフテリアトキイド接種

百日咳ジフテリア予防接種日程表

部落名	接種月日 1回目	接種月日 2回目	接種時間	場所	該当者
名ヵ山、中平	9.19	10.10	9.30—11.00	名ヵ山小学校	1回目 2回目 期 2 3 4
樽葉、山谷、小泉	9.19	10.10	1.00—3.00	吉田小学校	〃
鉄、中手	9.20	10.11	9.30—11.00	真田小学校	〃
両麓坂、高崎	9.20	10.11	1.00—3.00	麓島小学校	〃
樽沢	9.17	10.8	10.00—11.00	樽沢分校	1回目 2回目 期 2 3
本町1丁目—6丁目及東側	10.7	10.28	1.30—3.00	十日町市役所	1期 み
大井田西側全部及新座	10.10	10.31	1.30—3.00	〃	〃
本町1丁目—6丁目西側全部	10.11		1.30—3.00	〃	2期 み
本町1丁目—6丁目および東側	10.12		1.30—3.00	〃	〃
西側全部	10.18		1.30—3.00	〃	3期 み
新座	10.19		1.30—3.00	〃	〃
	10.13		1.30—2.00	新座小学校	期 4 2 3
			2.00—3.00		期 4 2 3
大井田	10.14		1.30—2.00	大井田小学校	期 2 3
			2.00—3.00		期 2 3
赤倉	10.12	11.2	1.30—2.00	赤倉分校	1回目 2回目 期 3 4
大池、菅沼	10.12	11.2	2.30—3.00	大池小学校	1回目 2回目 期 3 4
津池	10.12	11.2	3.30—4.00	津池鍛冶屋宅	1回目 2回目 期 2 3
軽沢、奥女木	10.12	11.2	2.30—3.00	軽沢分校	1回目 2回目 期 3 4
池谷、入山	9.27	10.18	10.30—11.00	池谷分校	1回目 2回目 期 3 4
加賀、新水	9.27	10.18	1.00—2.00	飛一校	〃
原地区	9.27	10.18	3.00—3.30	三ツ山分校	〃
中条里地	9.28	10.19	1.30—3.30	中条出張所	1回目 2回目 期 2 3
柴倉、小貫	9.29	10.20	9.30—10.00	小貫農協	1回目 2回目 期 2 3
西桔木又	9.29	10.20	11.00—11.30	桔木又分校	〃
三箇村	9.29	10.20	1.30—2.30	飛二校	〃
下条里地	9.20	10.11	2.00—3.00	下条出張所	1回目 2回目 期 3 4
下条山地	9.26	10.17	2.00—2.30	東下組校	1回目 2回目 期 3 4
川治里地	10.5	10.26	1.30—3.00	川治公民館	1回目 2回目 期 2 3
八箇地区	10.6	10.27	2.00—3.00	八箇小学校	1回目 2回目 期 3 4
六箇全域	10.4	10.25	2.00—3.00	六箇出張所	1回目 2回目 期 3 4

下条に共同畜舎
養豚を専門化

酪農地帯の下条にこのほど共同畜舎がつくられました。

これは同地区上新田生産組合三郎さんを始め四名が共同で建てたもので延べ一四〇坪万円二階建その畜舎。この畜舎はチェーンマーク式をとり入れ一階はブロックで六つに仕切ったコンクリート床の豚舎二階は繁殖となっています。

これは狭地の狭い山間地の現状、就業時間、本人が就業している事業所の名称と事業（産業）の種類、仕事の種類、従業上の地位、従業地または通学地③世帯の種類④住居に関する事項④家計の収入の種類等であります。

◎ご安心調査の秘密はもれません。

このようにみなさんのことについてくわしくしらべることになりますが、みなさんから申告していたゞいた調査表の内容につきましては他にもらすようなことはなく、また統計以外の目的には絶対に使用されることはありませんから安心してありのまゝ申告して下さるよう お願いいたします。

天子即位だより

衣 洋服がうすたん者になったいま、季節の衣替えなどという言葉があまりびったりしなくなった。九月の晋段着は夏着の上に朝ノはおるものが一枚あれば十分。そんな用意を家庭全部に手を整えその上で予定の秋の衣服準備にかかりましょう。新調は計画的に春秋兼用の合着を買い入ならなかに付属で秋の色感をもるこどもたちのい工夫です。ふとんの手入れの仕残したものはなるべく寒のころまでに仕上げ、夏ぶとんの仕立ぶかえなど手きわよく……。

食 涼しさが続くと気がゆるみ食物の操作にふかりがでるもの。調理にも、貯蔵にも交食中毒の警戒をしたい季節です。涼風とともに増してゆく食欲に夏のつかれをとり戻す大切な時期でもあるから食品の取り合わせには十分気を配りましょう。

住 九月には二、三回ぐらいは台風が本土に上陸するものと覚悟せねばならない。その場になってからでは間に合わないから台風対策を家族全部でよく立てておくこと。台所の清掃をぜひしておきたい月です。夏の暑温を防で戸だなのカビ、天井や壁のくものす、ガラスのよごれなど夏の間の乱れを一掃して、味覚の秋の調理場にいたしましょう。秋きの花の種など彼岸前に終りたい年末のひとつである。

（写真は水道施設を持つ理想的なデンマーク式畜舎）

金収入を増やそうということから始めたものが養豚経営を専門化し共同の力によって発展を期そうというものです。なお畜舎の建築費は約五十万円で各自がそれゝ出資し、管理は専門の人に担当させております。

がっこう ※2H

— 海 —　三年　大久保ヒロ子

海は、ひろい。
波もある。
白い波、
青い波もある。
ボートもたくさんある。
大きな船もある。
岩もある。
あつい時は、
すなが、あつい。
はだしで歩くと、
足がもえるようだ。
海の水は、
しょっぱい。
海の家もたくさんある。
うきぶくろをかせる人もいる。
大きなうきぶくろもみたいなのを、
すなの上に、
立たせておく。
人が大ぜい来ている。
明けだして泳いでいる。
海は、ひろい。

太陽に色あせた麦わら帽子と共に、楽しかった思い出や、果たされなかった夢を残して、夏休みは終った。

この、長かったような短かったようなとよく云われる、一か月間をふりかえってみて、母親として感じたことの一部を、まだまだもとの春ちゃんの結果についての一例を、M家とO家のおかあさんにつづっていただいた。

心配になったこと

この一か月間、明起きてから夜眠るまで、毎日毎日絶えなかったのは、兄弟げんかです。小学校四年の兄の方が神経質なためか、ちょっとしたことが気になって、けんかの原因となるらしいのですが、こんな時は、どちらが悪いともいえず、外のことに気を向けさせるのに、本当に苦心しました。

それから、何もかも休みになったつもりなのか、お出たいをきらうようでした。予定変更けは、お兄さんに負けないりっぱなものを作った三年生の妹は、いさ美味に怒る時、まだ何かいつかった時など、まゝに終りまで成しとげたことが少なかったようです。ものごとを百発的だけれず、これはどうするんだ、どうしてはだめだ、と百分で知っていながら、いいつけなどが、子どもたちにはいつもの子というようにして、次のように決まりました。

一、仕事の分担
二、テレビを観るのは八時まで
三、風呂は五時半までにはいれるようにする
四、勉強は自分で決めた時間にしてしまう

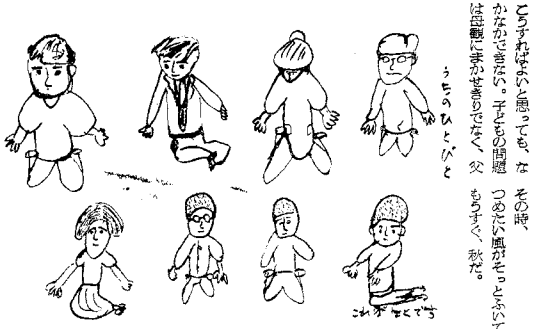
こんなことが決まった時、私は毎日続けてくれるように、特に念をおしたのでしたが……。

夏休みが終り、これらのことを反省してみますと、朝の掃除がラジオ体操といっしょになったり、友達との遊び、泊りお客様のある時、何かと手定どおりにいかないこともたくさんありましたけれども、子どもなりにお母さんの仕事の多いということを理解してくれ、お使い、風呂場の掃除、お膳手の雑用がけ、いろ〳〵と手助けをしてくれたことなど、とてもうれしく思っています。

それから、テレビの時間も、自分達で決めたものですから、責任が持って、大へんよかったと思っています。勉強は決めた時間になかなかやらず、時々注意しました。

これからも、このような話し合いの会を開いて、みんなが責任を分かち合っていけるような日常を送るべく、努力したいと思います。その時には、じいちゃんも、おばあさんも参加していただいて——。（O）

このような問題に、どこの親も頭を悩まされることだろう。どうすればよいと思っても、なかなかできない。子どもの問題は母親にまかせきりでなく、父親にも参加してもらわなくてはダメだ。いや、家庭みんなの協力がいる。問題はつきない。

— 秋 —　三年　池田清志

夕方、
うちじゅう、
えんがわで
えだまめを食べた。
その時、
つめたい風がそっとふいてきた
もうすぐ、秋だ。